

報道ご関係者各位

2011年4月28日

マニユライフ生命スタジアム 日刊スポーツのウェブサイト nikkansports.com 内にオープン

マニユライフ生命保険株式会社(代表執行役社長兼 CEO:クレイグ・ブロムリー、以下マニユライフ生命)、株式会社日刊スポーツ新聞社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:三浦基裕、以下日刊スポーツ)は、マニユライフ生命が日刊スポーツのウェブサイト nikkansports.com 内のコンテンツであるバーチャルスタジアムの命名権を獲得し、日刊スポーツ新聞社は、「マニユライフ生命スタジアム@日刊スポーツ」として運営していくことに合意しました。



バーチャルスタジアムは、Twitterの機能を利用したサービスで、Twitterのアカウントにログインいただき参加いただくと、参加者同士でTwitterを通して感想をつぶやきながら試合を観戦できます。昨年6月に行われたサッカーW杯開催時に日刊スポーツが展開し、その際、サッカーファンを中心に、多くのユーザーにご利用いただき、ご好評いただきました。そこで今年はプロ野球、Jリーグ(1部)の公式戦を中心に開催試合数を大幅に拡大し、「マニユライフ生命スタジアム@日刊スポーツ」として運営いたします。

マニユライフ生命は、2010年度からパシフィックリーグ レギュラーシーズンおよびクライマックスシリーズの協賛や、チャリティマラソンのスポンサーなどスポーツを通じて社会貢献・社会奉仕するという理念と、報道を通じて、自由で公正な明るい社会の育成、国民の健康増進、文化の向上に努めるというその理念を実践している日刊スポーツの姿勢に共感し、日本で初めてとなるバーチャルスタジアムでの命名権の取得に至った次第です。

マニユライフについて

マニユライフ生命保険株式会社（「マニユライフ生命」）は、マニユライフ・ファイナンシャルのグループ企業です。

マニユライフ・ファイナンシャルは、カナダを本拠とし、世界22カ国・地域で事業を展開している金融サービスのリーディング・グループです。マニユライフは120年以上にわたり、信頼に支えられ、その信頼に真摯に応える企業として、また力強さに満ち、明日を切り拓く企業として、人生で最も重要な資金面の決断を行う際の解決策を、世界各地のお客さまにお届けすることを目指してまいりました。同社職員、エージェントおよび販売パートナーの国際的なネットワークを通じて、世界各地の数百万のお客さまに経済的保障や資産運用・形成のための商品・サービスをご提供しています。また、世界各地の機関投資家のお客さまには、資産運用サービスのみならず、生命保険および損害・傷害保険の再々保険に特化した再保険の解決策もご提供しています。マニユライフ・ファイナンシャルとその子会社の管理運用資産は、2010年12月31日現在4,750億カナダドル(4,780億米ドル)となっています。カナダおよびアジア地域ではマニユライフ・ファイナンシャルとして、米国においては主にジョン・ハンコックとして事業を展開しています。

マニユライフ・ファイナンシャル社は、トロント証券取引所、ニューヨーク証券取引所およびフィリピン証券取引所においては「MFC」の銘柄コードで、また、香港証券取引所では「945」で取引されています。マニユライフ・ファイナンシャルについての詳細は同社ホームページ（www.manulife.com）をご覧ください。マニユライフ生命のホームページは次の通りです。（www.manulife.co.jp）